

いいまちづくり観音寺輝き隊通信

令和八年六月一日発行

西川 大 責編集
白川 文 編

【琴弾公園の今昔物語⑬】

令和6年に琴弾公園が開園125周年を迎え、その記念展示会の内容をお伝えしています。

《琴弾公園関連年表 2の①》

神恵院の歴代住職の中で、特に伝説が残っている人物やその時代での公園に関連するできごとなどについて取り上げています。

「十二世・任賢（にんけん）」 929年

日儀の意志を継ぎ、もと日儀の弟子として迎えた久丸を任賢の弟子とし、名を道賢とした。



神恵院のツツジ

◆公園清掃日について◆

今月の清掃日は
6月1日です。

午前八時～九時

(雨天：6月8日)

琴弾公園の池付近に集合

みんなでいい汗を流しましょう

※問い合わせ 080・3211・1962

《道賢について》 植田村で、孤児に

なった久丸（8歳）を日儀が弟子とし、翌年任賢が住職となり弟子道賢として修業に励む。21歳の時、金峰山にて修行を続け、結願の時、金剛蔵王菩薩が出現した。

『菅原道真公ノ御神体ヲ三体ツクリ、一ツハ植田ノ村ニ祠ヲ建テ安置ス、又一体ハ山内ノ宮坂ニ安置ス、一体ハ伽藍ノ北ニ社殿ヲ立テ祭ル』とのお告げがあり、御神体を三体作った。（弘化録より）

：世間ニ稀ナル鎮座ナリ、北野（天満宮）ヨリモ先ニ日本ニ祭ル事、当社（琴弾八幡宮）ナラビニ植田村ノ天神ヲ第一トスベシ（琴弾八幡宮・社頭記録）

【琴弾公園クイズ 86】

琴弾公園には、幻のキノコと言われる〈シヨウロ〉が生育しますが、別の呼び方は？

- ① 和製トリュフ
- ② ポルチーニモドキ
- ③ セイヨウマツタケ



『輝き隊通信バックナンバー』と検索または下のQRコードからこの通信のバックナンバーを見ることが出来ます。また観音寺市のホームページからも輝き隊通信は閲覧できます。



https://kagayakitai.amebaownd.com/
https://kagayakitai.amebaownd.com/ht



家の物置を片付けていると、いろいろ古いものが出てきておもしろい。

「衛生櫃？何て読むの？」などと言っていたら、どうやらこれは米櫃（こめびつ）で、中にスタレがあつて、そこにお米を入れると風通しが良いらしい。また、引き出しの下には新聞紙が敷いてあつて、それが昭和29年のものだったりするのかもしれない！私が生まれる前から、ここに居たのね、と茶色くなつた紙が愛しくなる。



そんなこんなで片づけはまるで進まず、レトロな品々はまた元の位置に戻されるのです。

◆いいまちづくり観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力を高めること」を主な目的にしている小さな団体です。歴史的なものを見直し郷土愛を高め、まちをもっと元気にしようと呼びかけています。